

時制で話す・書く (標準)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 決まっている予定とこれから決めることを言い分け、条件をつけて計画を伝えられる

モデル モデル (先輩の書いた例。声に出して1回読もう)

I am meeting my cousin at the station on Saturday morning.

土曜の朝、駅でいとこと待ち合わせている。

The bus for the lake leaves at nine ten, so we cannot be late.

湖行きのバスは9時10分に出るので、遅れられない。

If it rains, we are going to visit the science museum instead.

雨なら、代わりに科学館へ行くつもりだ。

型で書く 型で書く—決まっていること・動かせないこと・もしものとき 思考・判断・表現

内容は自由。形だけ型どおりに。書けたら隣の人と交換して、動詞の形だけをチェックし合おう。気づき: (1)は約束済みなので現在進行形、(2)は自分では動かせないので現在形、(3)は if 節が現在形で主節が未来—同じ「これから」でも3つの形が並びます。

(1) I am _____ on _____. 約束して決まっている予定

(2) The _____ starts at _____. 時刻が決まっているもの

(3) If it _____, I will _____. もしものときの計画

ペアで話す ペアで話す—「その予定、いつ決めた？」インタビュー

交代で質問→答えは1文+ひとこと補足。答えに Why? か Since when? を1回は返す。気づき: 同じ内容でも、前から決めていたなら be going to、その場で決めたなら will—相手の返答の形から、いつ決めたことなのかが分かります。

(1) What are you doing after school today?

今日の放課後は何をするの?

(2) What are you going to do during the next long holiday?

次の長い休みには何をするつもり?

(3) What time does your club practice start?

部活の練習は何時から?

(4) What will you do if it rains on the sports day?

体育祭の日に雨が降ったらどうする?

あいづち・返しの型: Since when? Why? Sounds good. Same here. I hope it doesn't.

書く

自分の番—60語前後で書く

思考・判断・表現

Write about your plan for the next holiday. (次の休みの計画について書く)

①いつ・だれと (決まっているなら現在進行形) ②動かせない時刻や日程 (現在形) ③雨だったら・都合が悪かったらどうするか (if + 現在形、主節は will) ④なぜそれを楽しみにしているか—の4段で、60語前後。未来の言い方を2種類以上入れる。

評価

先生はここを見ます (加点式)

未来の言い方を2種類以上、場面に合わせて使えている	+4点
if 節の中が現在形になっている	+3点
自分にしか書けない具体がある (いつ・どこで・だれと)	+2点
50語以上書けている	+1点

※減点式にしない—書いた量と伝わった中身を評価します。細かい誤りは返却後の書き直しで扱います。

振り返り

ペアで読み合って、相手の文でいちばん良かった1文をメモ